

令和8年5月25日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 松本 利秋

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
<p>住民が元気で生きがいを持って暮らしていける町づくり</p>	<p>人口の減少と高齢化の進む日野町。私は、研修等で各地に行きますが他町と比較して、日野町は鉄道を含む交通網、病院、高等学校、福祉施設、お店などもあり、恵まれているのになぜ、県下でも人口減少、高齢化もトップクラスで進んでおり、これを究明すべく町づくりを進めなければなりません。</p> <p>そこでまず、現在住んでいる高齢者を対象にした百歳体操は、健康づくりはもとより、医療費の削減、交流で助け合いにもつながると思います。</p> <p>コロナが発生後、住民が集うことが少なくなり人間関係が希薄になっている昨今です。私の住む真住集落を対象に町内で3番目の「小さな拠点事業」に取り組んで頂き、準備期間を経て、4月から本格的に活動が始まりました。以前の公民館活動とは違って、住民が集う展開がみられるようになりました。</p> <p>そこで質問します。</p>	<p>1. 高齢者の百歳体操は、いろいろな役割がある活動です。12月議会の質問で、49自治会中40自治会が実施されているとのことでしたが、その後の状況を伺います。</p> <p>2. 「小さな拠点事業」は、高齢化の進む日野町にとって大変有効な施策と考えます。今後の推進について伺います。</p> <p>3. 「リバーサイドひの」は新事業者になりました。まず、地元の者が利用し、PRすることが大切と考えます。当施設で健康教室や介護予防教室を実施する考えはありませんか。</p> <p>4. 他町村で行われているフィットネスジムを、日野町でも設置する考えはありませんか。</p>	<p>町長</p>